



2018年8月号



最近の県内経済は、緩やかに回復している。

<p>個人消費</p>	<p>個人消費は、足元やや低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比横ばいとなった。百貨店が同3.9%減、スーパーが同1.1%増となった。 ・6月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(全店ベース)が前年同月比1.8%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、家電大型専門店が同2.9%増、ドラッグストアが同6.6%増、ホームセンターが同3.2%減となった。 ・6月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比5.4%減の4,965台と6カ月連続のマイナスとなった。登録車が同4.1%減と4カ月連続のマイナス、届出車は同7.3%減と2カ月連続のマイナスになった。
<p>住宅投資</p>	<p>住宅投資は、足元増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.4%増と2カ月連続のプラスとなった。持家が同5.4%増、貸家が同1.1%増、分譲住宅が同164.3%増となった。
<p>公共投資</p>	<p>公共投資は、足元減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の公共工事請負額は、全体で前年同月比14.3%減の161億4,200万円となり、再びマイナスとなった。国(含む独立行政法人等)が同24.0%増、県が同12.9%減、市町村が同14.7%減となった。
<p>一次産業</p>	<p>〔農業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省の発表によると、2017年県産米の相対取引価格(2018年6月)は、「つがるロマン」が前年同月比11.0%上昇の1万5,438円、「まっしぐら」が同14.2%上昇の1万4,966円となった。 ・2017年県産リンゴ販売は、6月の県外出荷量が前年同月比32.0%減となり、消費地市場価格が同37.2%上昇したものの、県外市場販売額は同7.3%減となった。 <p>〔漁業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比32.9%減、金額が同2.9%減となった。
<p>生産活動</p>	<p>生産活動は、足元低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比4.2%低下の111.2と再び低下した。電気機械、業務用機械、電子部品・デバイスが低下した。 ・原指数では、食料品、電気機械、パルプ・紙、鉄鋼は低下したものの、業務用機械、電子部品・デバイスが上昇し、前年同月比1.7%上昇の114.0と4カ月連続で前年同月を上回った。
<p>設備投資</p>	<p>設備投資は、足元増加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比72.3%増の7万1,049㎡と、3カ月ぶりに前年同月を上回った。
<p>雇用動向</p>	<p>雇用動向は、改善している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の有効求人倍率は1.27倍と前月比横ばいだった。1963年の集計開始以来7番目の高水準にある。

一次産業

米

前年同月比で「つがるロマン」11.0%、「まっしぐら」14.2%上昇

農林水産省が発表した「2017年産米の相対取引価格・数量(2018年6月)(速報)」によると、県産米の相対取引価格(玄米60kg当たり税込み価格)は、「つがるロマン」が前年同月比11.0%上昇の1万5,438円、「まっしぐら」は同14.2%上昇の1万4,966円となった。

全銘柄平均価格は1万5,692円となり、前月比0.3%低下、前年同月比8.7%上昇となった。価格が最も高かったのは、新潟「コシヒカリ(魚沼)」で2万1,072円であった。前年同月比で見ると、上昇幅が大きかったのは、山形「はえぬき」(17.2%)、奈良「ヒノヒカリ」(16.9%)、秋田「めんこいな」(14.6%)などであった。

● 2017年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

		(単位:円/玄米60kg税込、%)									
産地	品種	2018年1月	18年2月	18年3月	18年4月	18年5月	18年6月	前月比	17年6月	前年同月比	
青森	つがるロマン	15,041	15,356	15,039	15,766	15,581	15,438	-0.9	13,905	11.0	
	まっしぐら	14,862	15,125	15,027	15,082	15,051	14,966	-0.6	13,106	14.2	
岩手	ひとめぼれ	15,090	15,193	15,158	15,308	15,318	15,279	-0.3	14,027	8.9	
宮城	ひとめぼれ	15,429	16,011	15,524	15,820	16,268	15,606	-4.1	14,254	9.5	
秋田	あきたこまち	15,941	15,946	16,196	16,205	16,080	16,086	0.0	14,217	13.1	
山形	つや姫	18,057	18,287	18,360	17,733	18,526	18,113	-2.2	17,265	4.9	
北海道	ななつぼし	15,785	16,305	16,355	16,599	16,012	15,871	-0.9	14,704	7.9	
北海道	ゆめぴりか	17,387	17,363	17,117	17,149	16,752	16,882	0.8	17,197	-1.8	
全銘柄平均価格		15,596	15,729	15,673	15,779	15,735	15,692	-0.3	14,442	8.7	

(注)相対取引価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米価格)を加重平均、資料出所:農林水産省「2017年産米の相対取引価格・数量(2018年6月)(速報)」

りんご

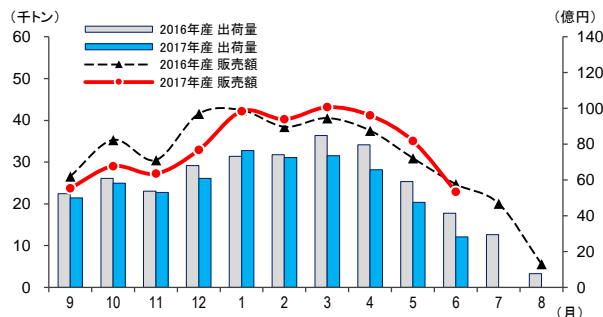
消費地市場価格、前年同月比37.2%増

2017年県産りんご販売、6月の県外出荷量は前年同月比32.0%減の1万2,095トンとなった。これは平年の6月出荷量を23.1%下回る水準である。

県外市場では、県産りんごの出荷が終盤となり入荷量が前年及び平年に比べて大幅に少ない状況が続いている中、消費地市場価格は品質が良好であったことなどから、全種平均で前年同月比37.2%上昇、平年比較で20.5%上昇の446円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比7.3%減、平年比較では6.1%減の53億4,700万円となった。

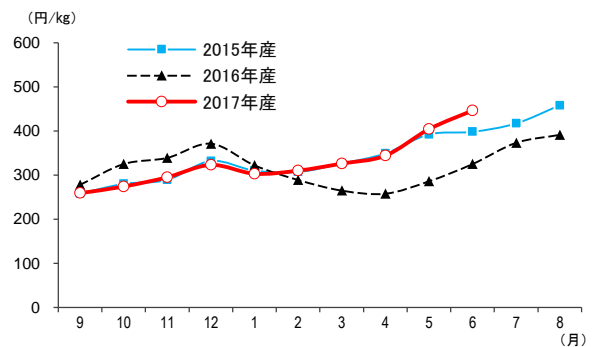
(注)平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所:県りんご果樹課 (注)出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他) 販売額:小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所:県りんご果樹課

一次産業

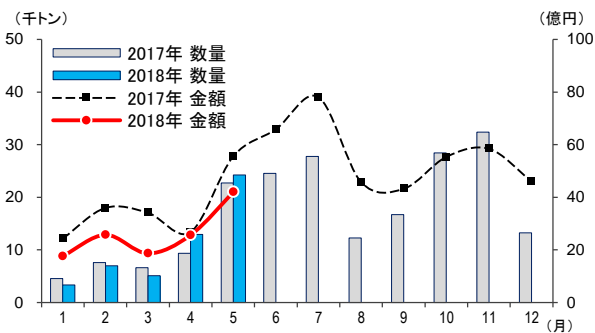
海面漁業

漁獲数量は増加したものの、金額は前年を下回る

5月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比6.3%増の2万4,221トン、漁獲金額は同24.8%減の41億9,636万円となった。前年同月に比べ、ホタテガイの単価が低下したほか、マグロやブリなどの漁獲数量・金額が減少したことなどが影響した。

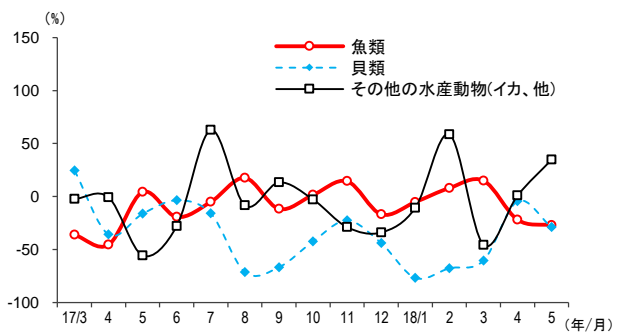
魚種別にみると、「魚類」は、マグロやブリなどの水揚げが大幅に減少し、数量が前年同月比34.2%減の1,955トン、金額が同27.1%減の5億4,043万円となった。「貝類」は、ホタテガイが数量は増加したものの価格が低下し、数量が同12.8%増の2万1,463トン、金額は同28.9%減の31億5,148万円となった。「その他の水産動物」は、数量が同30.1%増の611トン、金額は同34.8%増の4億2,363万円となった。スルメイカ（近海・生、船凍）、ヤリイカやタコなどの水揚げが好調であった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

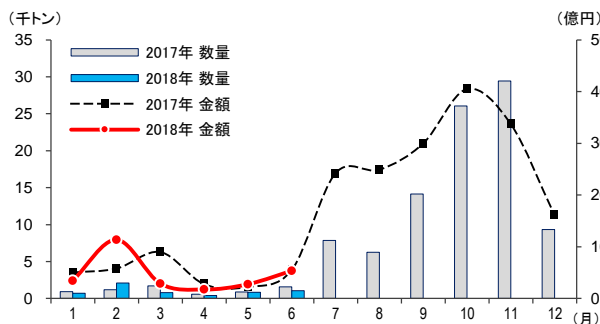
八戸港水揚げ

数量、4カ月連続で前年割れ

6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比32.9%減の1,072トンとなり4カ月連続で前年実績を下回った。金額は同2.9%減の5億3,797万円となった。船凍アカイカ単価の高値推移および単価の高い魚種の水揚げが多かったことから、数量減少比率に対して金額減少比率が小さかった。

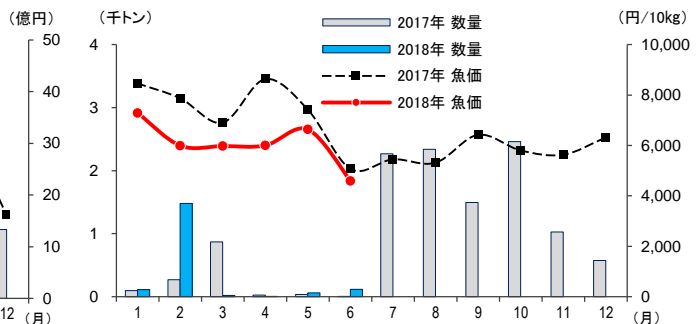
イカ釣り漁は、例年より1カ月早く中型イカ釣り船の船凍アカイカの水揚げがあり数量が120トン、金額は5,511万円となった。機船底引き網漁は、数量が前年同月比43.3%減の722トン、金額は同13.7%減の3億2,085万円となった。大型まき網漁は、前年同月と同様に水揚げがなかった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所

二次産業

鉱工業生産

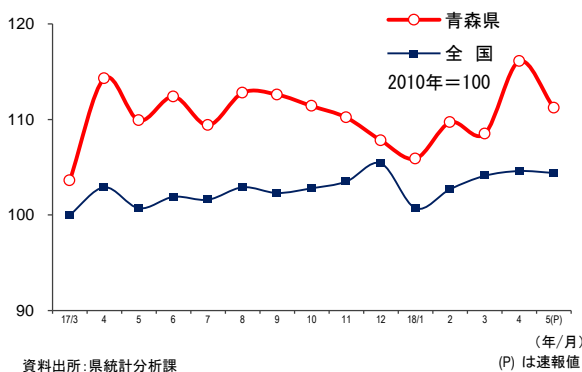
再び低下、電気機械、業務用機械、電子部品・デバイスが低下

5月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比4.2%低下の111.2となり、再び低下した。

主要6業種をみると、パルプ・紙が前月比10.7%、食料品と鉄鋼が同0.1%それぞれ上昇したものの、電気機械が同14.9%、業務用機械が同8.3%、電子部品・デバイスが同3.6%それぞれ低下した。

原指数で前年同月と比較すると、食料品、電気機械、パルプ・紙、鉄鋼は低下したものの、業務用機械、電子部品・デバイスが上昇し、前年同月比1.7%上昇の114.0と4カ月連続で前年同月を上回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2018年5月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	2010年 =100	前月比 (%)	2010年 =100	前年同 月比 (%)
鉱工業 (10,000.0)	111.2	△ 4.2	114.0	1.7
食料品 (2,410.0)	102.6	0.1	96.3	△ 5.1
鉄鋼 (1,200.9)	100.5	0.1	117.6	△ 0.5
電子部品・デバイス (1,048.2)	150.0	△ 3.6	150.3	0.5
業務用機械 (1,005.1)	112.0	△ 8.3	108.6	3.8
パルプ・紙 (722.3)	94.9	10.7	96.4	△ 0.6
電気機械 (429.2)	94.0	△ 14.9	107.4	△ 2.6

資料出所: 県統計分析課

設備投資

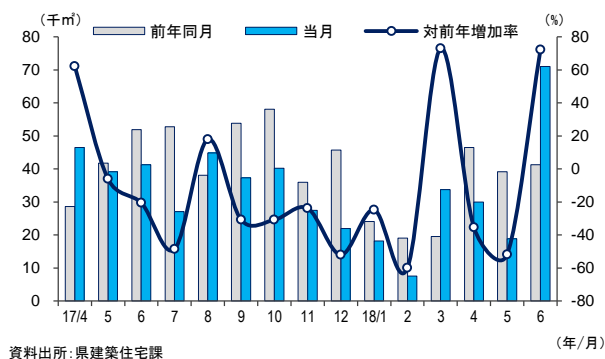
建築物着工床面積 (民間非居住用)、3カ月ぶりにプラス

6月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比72.3%増の7万1,049㎡と、3カ月ぶりに前年同月を上回った。

用途別着工床面積をみると、農林水産業用が前年同月比625.3%増の1万6,842㎡、製造業・鉱業・建設業用が同367.0%増の1万3,379㎡、教育、学習支援業用が同113.9%増の1万1,665㎡、医療、福祉用が同66.3%増の2,745㎡、他に分類されない建築物他が同22.7%増の6,166㎡と全体を押し上げた。

一方、卸・小売業用が前年同月比84.4%減の1,557㎡、その他のサービス業用が同69.6%減の3,824㎡とそれぞれ減少した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2018年6月 (㎡)	2017年6月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	16,842	2,322	625.3
製造業、鉱業、建設業用	13,379	2,865	367.0
卸・小売業用	1,557	9,955	△ 84.4
運輸・通信業用	14,871	1,386	—
教育、学習支援業用	11,665	5,453	113.9
医療、福祉用	2,745	1,651	66.3
その他のサービス業用	3,824	12,587	△ 69.6
他に分類されない建築物他	6,166	5,027	22.7
合計	71,049	41,246	72.3

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

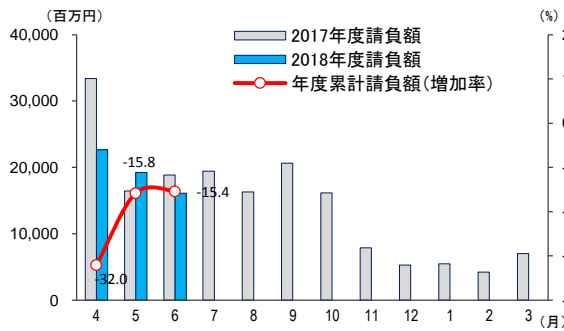
公共工事

県、市町村が減少、再びマイナスへ

6月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比14.3%減の161億4,200万円となり、再びマイナスとなった。

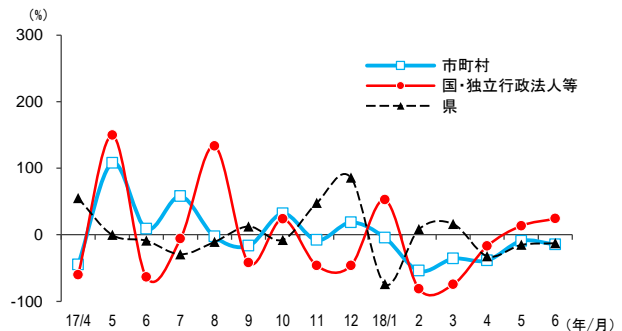
発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)は、国土交通省が増加し、同24.0%増の13億9,300万円となった。県は県土整備部、農林水産部が減少し、同12.9%減の66億9,600万円となった。市町村は、藤崎町や三沢市などで増加したものの、八戸市、青森市、平川市などで減少し、同14.7%減の79億1,000万円となった。

● 公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

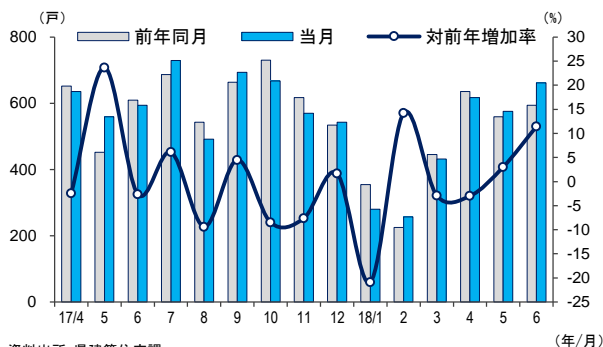
住宅着工

前年同月比11.4%増、2カ月連続のプラス

6月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比11.4%増の662戸となり、2カ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同5.4%増、貸家が同1.1%増、分譲住宅が同164.3%増となった。

地域別にみると、全体では弘前市、五所川原市などで減少したものの、八戸市、平川市、郡部などで増加した。持家は、五所川原市、むつ市などで減少したものの、八戸市、青森市、郡部などで増加した。貸家は、青森市、弘前市などで減少したものの、十和田市、八戸市などで増加した。分譲住宅は、八戸市、青森市などで増加した。

● 新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

● 利用関係別戸数

利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	2018年 6月	2017年 6月	前年 同月比
持家	408	387	5.4
貸家	180	178	1.1
給与住宅	0	1	△100.0
分譲住宅	74	28	164.3
総戸数	662	594	11.4

資料出所: 県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

6カ月ぶり上向きの動き

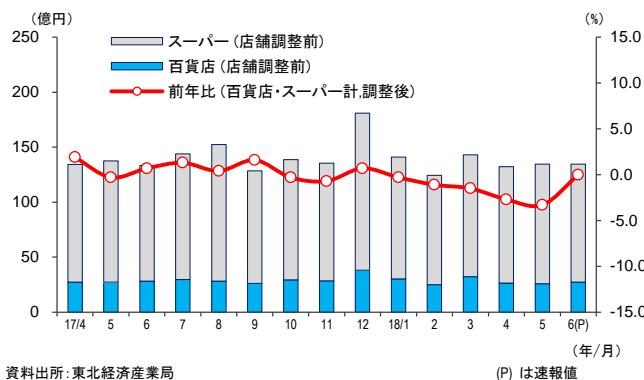
6月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、既存店)は、来店客数の持ち直しや月後半の暑さ等を受け、前年同期比で同水準の動きに回復した。

業態別では、百貨店が同3.9%減、スーパーが同1.1%増と明暗が分かれた。

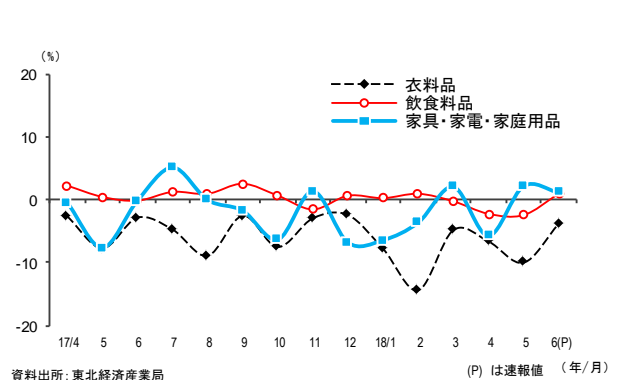
品目別にみると、主力の飲食料品は、生鮮野菜の価格安定等を受けスーパーを中心に持ち直しの動きがみられた。衣料品は、月前半は不冴えな動きとなったものの、後半にかけ真夏日が複数日発生したことから、クールビズ関連商品等を中心に、夏物衣料の動きが活発となった。

また、前月好調だった家具・家電・家庭用品では、このシーズンの定番商品である洗濯機、エアコン、冷蔵庫が期待通りの動きとなった。

●百貨店・スーパー販売動向



●品目別売上高(既存店、増加率)



各種小売業態販売額

各業態とも、持ち直しの動き広がる

6月の各種小売業態販売額は、持ち直しの動きが広がっている。

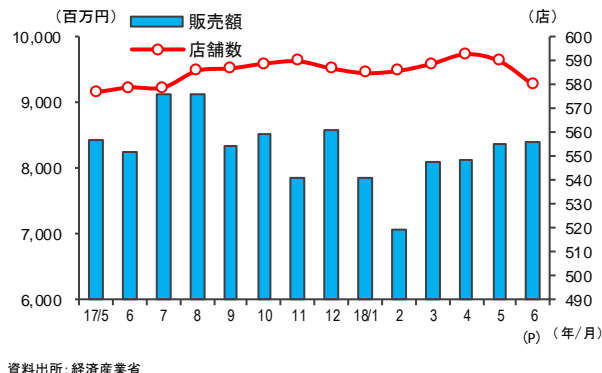
コンビニエンスストア販売額(全店ベース)は、前年同月比1.8%増の84億1,100万円、店舗数は店舗改装による休業等から前月比10店減の580店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)をみると、家電大型専門店が前年同月比2.9%増と7カ月ぶりにプラスに転じた。ドラッグストアは食料品需要を取り込み、同6.6%増と好調な動きが継続している。

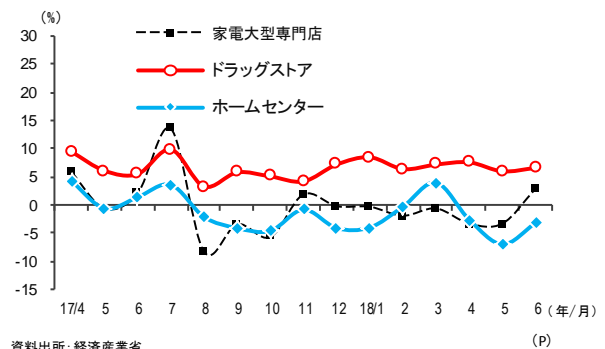
一方、ホームセンターは同3.2%減と水面下の動きながら、季節商材の活発化などから3カ月ぶりに上向いている。

(注) 本項はすべて速報値である。

●コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



●その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

自動車販売

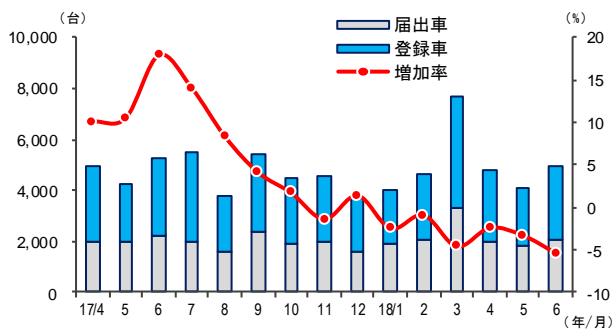
販売台数、高水準維持ながら6カ月連続の前年割れ

6月の自動車販売台数は、登録車が前年同月比4.1%減とマイナス幅が拡大、届出車(軽自動車)が同7.3%減と大きく落ち込んだ。合計では同5.4%減の4,965台と、前年同時期が高水準だった反動から、6カ月連続で前年割れとなった。

内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同1.4%減、主力の小型乗用車も同9.8%減とマイナスに転じた。一方貨物車は同8.7%増と3カ月連続でプラスとなった。この結果、登録車全体では同4.1%減の2,906台と4カ月連続でマイナスとなった。届出車は、主力の乗用車が同8.7%減と2カ月連続のマイナスとなったほか、貨物車も同3.0%減と4カ月連続のマイナスとなった。この結果、届出車全体では同7.3%減の2,059台と2カ月連続の前年割れとなった。

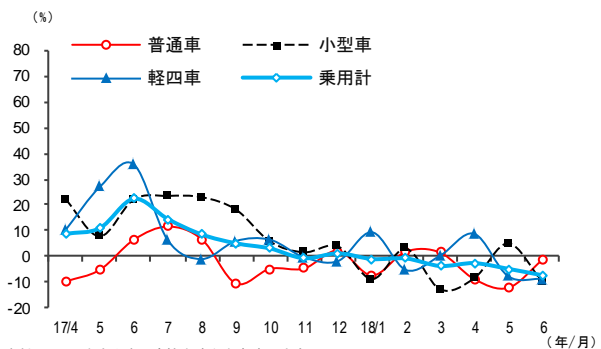
なお、乗用車の登録・届出車合計販売台数は同7.3%減と、6カ月連続の前年割れとなった。

自動車販売動向



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

観光動向

入込数、宿泊者数ともに増加

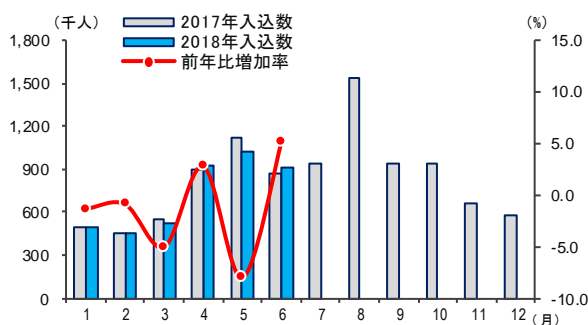
6月の県内観光動向は、観光施設入込数、宿泊者数ともに前年を上回る動きとなった。

県内観光施設34カ所の入込数は合計で、前年同月比5.1%増の90万8,647人と再びプラスに転じた。施設別の入込数は、青森県立美術館が同3.5倍の5万3,422人、浅虫水族館が同10.9%増の2万7,245人、弘前市立観光館が同2.3%増の3万2,115人と、多くの施設で前年を上回った。一方、白神山地ビジターセンターが同30.8%減、むつ下北観光物産館が11.5%減など、比較的集客ボリュームの小さい施設で前年割れが目立った。

また、県内全域の79施設宿泊者数は、前年同月比0.9%増の20万9,003人と、再びプラスに転じた。

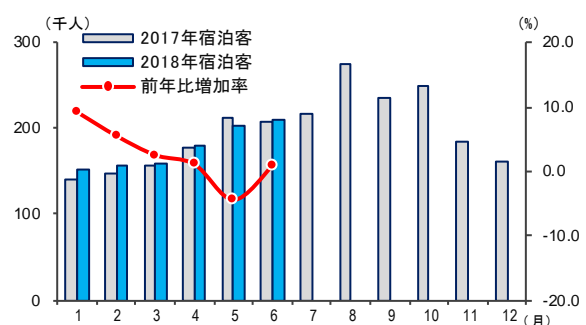
地域別では、弘前市内(17施設)が前年同月比6.0%減の4万5,722人となったものの、他地域はいずれもプラスとなったが、特に下北地域(むつ市内含む13施設)が同7.4%増の2万3,175人と、大きくプラスに転じた。

県内34施設入込数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

県内79施設宿泊者数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

前月比幾分下落、前年比では石油製品、医療費などが上昇

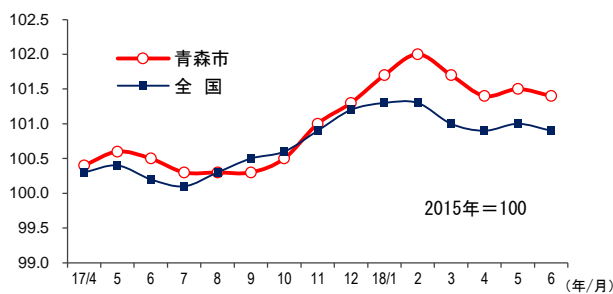
6月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は、前月比0.1%下落、前年同月比0.9%上昇の101.4となった。

主要費目別に前月と比べると、「被服及び履物」が履物類などの下落により1.1%、「家具・家事用品」が室内装備品などの下落により1.0%、「食料」が生鮮魚介などの下落により0.8%それぞれ下落した。一方、「光熱・水道」は灯油などの上昇により1.0%上昇した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油などの上昇により6.4%、「交通・通信」がガソリンなどの上昇により2.5%、「保健医療」が医療費などの上昇により2.0%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は102.0となり、前月比0.1%上昇、前年同月比で1.3%上昇した。

消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

費目別指数の動き (2018年6月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	101.4	△ 0.1	0.9
生鮮食品を除く総合指数	102.0	0.1	1.3
食料	102.6	△ 0.8	△ 0.5
住居	99.9	0.1	△ 0.1
光熱・水道	102.8	1.0	6.4
家具・家事用品	98.7	△ 1.0	△ 0.3
被服及び履物	101.2	△ 1.1	△ 1.1
保健医療	102.6	0.3	2.0
交通・通信	99.8	0.3	2.5
教育	102.7	0.0	0.2
教養娯楽	102.0	0.0	△ 1.0
諸雑費	101.9	△ 0.4	1.2

資料出所: 県統計分析課

雇用動向

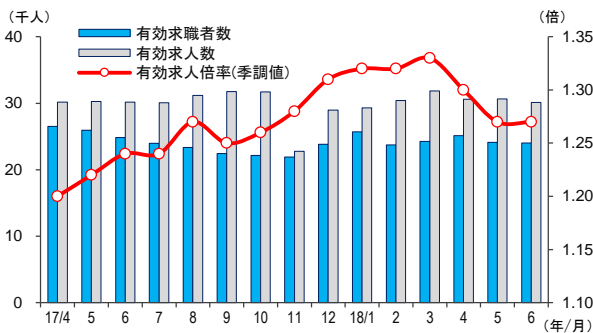
有効求人倍率 前月比横ばいの1.27倍

6月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比0.2%減の3万126人、有効求職者数は同3.3%減の2万4,015人となった。有効求人倍率は前月比横ばいの1.27倍となり、依然として高水準にある。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比1.0%減、臨時・季節求人数が同7.2%減、パート求人数が同6.8%減となり、全数では同3.7%減の1万1,143人となった。

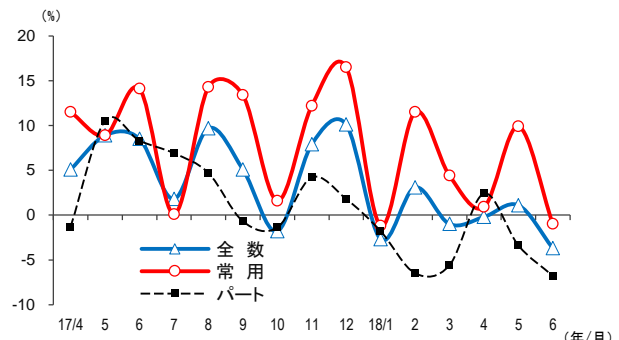
主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、卸売業、医療業などで増加したものの、電子部品デバイスなどの製造業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業などで減少した。

有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物 価 ・ 雇 用 ・ 金 融

企業倒産

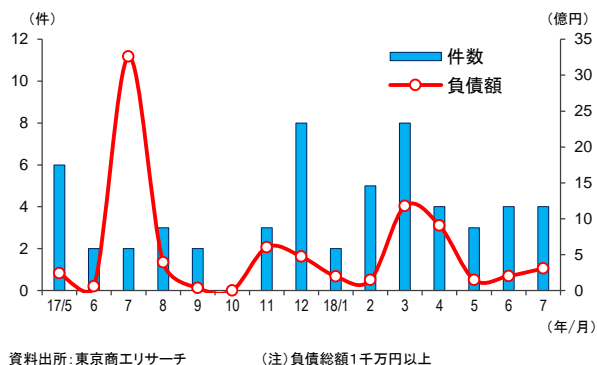
前年同月比、倒産件数が増加、負債総額は大幅減少

7月の県内企業倒産は、件数が前年同月比2件増の4件、負債総額は同29億5,500万円減の3億500万円となった。前月比では件数が横ばい、負債総額は1億400万円増となった。業種別では、農業、建設業、卸売業、サービス業他が各1件となった。原因別では、販売不振が2件、過小資本、既往のシワ寄せが各1件となった。地区別では、青森市、弘前市、黒石市、北津軽郡が各1件の発生となった。

当月の倒産状況は、件数が2カ月連続で前年同月を上回った。負債総額は前年の大型倒産(30億円超)発生の反動から前年同月比では大幅に減少したものの、前月比では増加した。

なお単月での従業員被害者数は14人となり、1月からの累計では175人となった。

● 企業倒産状況



● 業種別・原因別件数 (2018年7月)

業 種	件 数	原 因	件 数
一次産業・鉱業	1	放漫経営	
建設業	1	過小資本	1
製造業		他社倒産の余波	
卸売業	1	既往のシワ寄せ	1
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	2
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他	1	その他	
合 計	4	合 計	4

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

5月末の貸出約定平均金利、総合で1.153%

5月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高は、実質預金が前年同月比1.2%増の5兆1,063億円、貸出金は同1.5%増の3兆130億円とそれぞれ増加した。預金、貸出ともに61カ月連続のプラスとなった。

5月の県内金融機関の貸出約定平均金利(銀行・信用金庫の加重平均)は、月末水準で長期金利が1.125%、短期金利が1.926%、総合で1.153%となった。前月比で長期金利が0.012ポイント低下、短期金利は0.076ポイント上昇し、総合では0.010ポイント低下した。

● 貸出約定平均金利の前月(期)比変化幅の推移

	総 合	(%ポイント)	
		長 期	短 期
2017/ 1-3	▲ 0.041	▲ 0.038	▲ 0.143
4-6	▲ 0.046	▲ 0.046	0.141
7-9	▲ 0.019	▲ 0.019	▲ 0.053
10-12	▲ 0.008	▲ 0.010	▲ 0.069
2018/ 1-3	▲ 0.019	▲ 0.016	▲ 0.090
2017/ 2	▲ 0.006	▲ 0.005	0.006
3	▲ 0.010	▲ 0.009	▲ 0.093
4	▲ 0.007	▲ 0.006	0.089
5	▲ 0.010	▲ 0.012	0.076
5月末水準 (%)	1.153%	1.125%	1.926%

国内景気

概況

—国内景気は、緩やかに回復している—
個人消費は、持ち直している。設備投資は緩やかに増加している。住宅建設は概ね横ばいとなっている。公共投資は底堅く推移している。輸出は持ち直している。輸入は持ち直しの動きがみられる。貿易・サービス収支の黒字は概ね横ばいとなっている。生産は緩やかに増加している。雇用情勢は着実に改善している。国内企業物価は緩やかに上昇している。消費者物価はこのところ緩やかに上昇している。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

—3カ月ぶりのプラス—
6月の百貨店・スーパー販売額は前年同月比1.5%増の1兆6,030億円(速報)と3カ月ぶりのプラスとなった。業態別にみると、百貨店が同4.0%増、スーパーが同0.3%増となった。商品別にみると、衣料品が同3.2%増、飲食品が同0.3%増、その他商品が同3.2%増となった。

住宅建設

—3カ月ぶりのマイナス—
6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.1%減の8万1,275戸と3カ月ぶりのマイナスとなった。利用関係別では、持家が同3.4%減と5カ月連続のマイナス、貸家が同3.0%減と13カ月連続のマイナス、分譲住宅は同18.8%減と3カ月ぶりのマイナスとなった。

企業倒産

—負債総額6カ月連続で前年同月比減—
6月の企業倒産は、件数が前年同月比2.3%減の690件、負債総額は同86.2%減の2,195億2,700万円となった。倒産件数は3カ月連続で前年同月を下回った。負債総額は、前年同月の大型倒産(タカタ株)の反動から大幅に減少し、6カ月連続で前年同月を下回った。また、6月は9カ月ぶりに上場企業の倒産が発生した。

為替動向

—7月末終値111円41銭—
7月の東京外国為替市場は前月末から続落、110円後半でスタート。上旬は110円台での小動きとなった。中旬は米中貿易摩擦による世界経済悪化への懸念から新興国、資源国のドル買いなどが進み、一時113円台まで円安が進行。下旬は日銀の金融政策修整への観測などから円買いドル売りが優勢。111円を挟んだ動きとなった。月末終値は111円41銭。

鉱工業生産指数

—生産は緩やかな持ち直し—
6月の鉱工業生産指数は前月比2.1%低下の102.2(速報、季節調整値)となった。はん用・生産用・業務用機械、化学(医薬品除く)、金属製品などが低下し、電子部品・デバイス、鉄鋼、輸送機械などは上昇した。総じてみれば生産は緩やかに持ち直している。7月は、化学、生産用機械、電気・情報通信機械などの上昇により前月比2.7%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

—2カ月連続マイナス、乗用車が弱めの動き—
6月の国内新車販売は前年同月比7.3%減の29万2,761台と2カ月連続のマイナスとなった。乗用車が同7.9%減、貨物車が同2.7%減となった。乗用車は普通乗用車が同4.2%減と3カ月連続のマイナス、小型乗用車が同11.8%減と9カ月連続のマイナスとなった。

完全失業率

—前月比0.2ポイント上昇の2.4%—
6月の完全失業率(季節調整値)は、前月比0.2ポイント上昇の2.4%となった。完全失業者数は前年同月比24万人減の168万人となり、97カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比5万人減の23万人、自己都合が同12万人減の69万人などとなった。

消費者物価指数

—前年同月比0.7%上昇の100.9—
6月の全国消費者物価指数は総合指数が前年同月比0.7%上昇、前月比(季節調整値)0.1%上昇の100.9となった。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比0.8%上昇、前月比(季節調整値)0.1%上昇の101.0となった。前年同月に比べ、電気代、灯油、ガソリン、医療費などが上昇した。

国際収支

—経常収支、黒字幅拡大—
6月の経常収支額は、黒字額が前年同月比27.1%増の1兆1,756億円となった。サービス収支の赤字幅が拡大したものの、貿易収支、第一次所得収支の黒字幅が拡大し、全体の黒字幅は拡大した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が6,453億円の黒字、第一次所得収支が5,876億円の黒字、第二次所得収支が573億円の赤字となった。

県内

- 6/27 岡詩子氏、津軽海峡マグロ女子会、内閣府主催「女性のチャレンジ賞」受賞**
 鶴田町のハンドクラフト作家で「つるた街プロジェクト」代表の岡詩子氏と「津軽海峡マグロ女子会」が、起業や地域活動で輝く女性を表彰する、内閣府主催の「女性のチャレンジ賞」を受賞した。
- 6/29 有効求人倍率、2カ月連続で減少**
 青森労働局が発表した5月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月比0.03ポイント減の1.27倍となった。前月比での減少は2カ月連続となったものの、過去7番目の高水準を維持している。
- 4月の外国人宿泊者数、41.2%増**
 観光庁によると、4月の県内延べ外国人宿泊者数(従業員数10名以上の施設)は前年同月比41.2%増の3万5,550人となった。国、地域別では、台湾(1万1,440人)、中国(9,160人)、香港(3,560人)などと続く。
- 7/9 青森県、おもてなし全国3位**
 リクルートライフスタイルによると、2017年度テーマ別都道府県魅力度ランキングの8項目中、4項目で青森県が上位10位内にランクインした。なかでも「地元の人ホスピタリティを感じた」の項目では、前年度の21位から大きく順位を上げ3位となった。
- 7/11 本県人口、1万5,681人減少**
 総務省の人口動態調査によると、本県の日本人の人口(今年1月1日現在)は、130万3,668人で前年同期比1万5,681人減少した。人口減少率は1.19%減で、秋田県の1.39%に次いで全国2番目の高さとなった。
- 7/21 「八戸まちなか広場マチニワ」オープン**
 八戸市が中心市街地に整備していた交流施設「八戸まちなか広場マチニワ」がオープンした。同施設は開放感のある交流広場で、中心街への来訪者の憩いの場やイベント会場として利用される。

国内

- 6/30 消費者心理、2カ月ぶり悪化**
 内閣府が発表した6月の消費動向調査によると、消費者心理を表す消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は前月比0.1ポイント低下の43.7と、再び低下した。
- 7/6 2019年度GDP成長率実質1.5%の見通し**
 内閣府は2019年度の経済成長率を、物価変動の影響を除いた実質で1.5%、名目で2.8%とする予測をまとめた。
- 7/9 街角景気、2カ月ぶり改善**
 内閣府が発表した6月の景気ウォッチャー調査によると、足元の景況感を表す現状判断指数が前月比1.0ポイント上昇の48.1となり、再び改善に転じた。
- 7/11 総人口、9年連続で減少**
 総務省の発表によると国内の日本人の人口(今年1月1日現在)は、前年比37万4,055人減となり、減少幅は1968年の調査開始以来最大となった。また、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減数は39万2,378人減となり、1979年の調査開始以来で最大となった。
- 企業物価指数、3カ月連続上昇**
 日本銀行の企業物価指数(6月速報)によると、国内企業物価指数(2015年平均=100)は101.3と前年同月比2.8%上昇した。需要段階別では、素原材料が同18.8%上昇、中間財は同5.0%上昇したものの、最終消費者に近い最終財は同0.6%の上昇にとどまった。
- 7/13 女性の有業率、過去最高**
 総務省の2017年就業構造基本調査によると、15~64歳の女性の有業率(仕事をしている女性の割合)は68.5%と、前回12年調査を5.4ポイント上回り過去最高を記録した。

全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券発行高 (平均残高) (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行 貸出約定 平均金利 (年利%)	景気動向 指数(一致) 2010年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014 (H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015 (H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016 (H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2017 (H29)	1,004,837	763,244	505,238	0.946	-	98.7	100.4	102.0	101,431	157,209
2017 (H29) 4	996,652	753,144	493,836	0.982	116.2	98.4	100.3	102.9	8,358	8,202
5	999,953	753,164	493,993	0.976	115.6	98.4	100.4	100.7	8,196	10,000
6	995,829	750,914	495,736	0.969	116.1	98.5	100.2	101.9	7,045	14,660
7	1,003,958	753,838	496,157	0.965	115.6	98.7	100.1	101.6	8,409	13,713
8	1,007,793	754,563	495,975	0.962	117.1	98.8	100.3	102.9	8,679	13,655
9	1,005,588	755,163	500,422	0.955	116.2	99.0	100.5	102.3	8,201	15,155
10	1,009,036	760,429	498,336	0.955	116.3	99.4	100.6	102.8	8,419	14,202
11	1,014,718	764,592	499,827	0.954	117.4	99.8	100.9	103.5	8,886	10,468
12	1,042,023	763,244	505,238	0.946	118.9	100.0	101.2	105.4	8,060	13,140
2018 (H30) 1	1,044,482	763,495	504,223	0.943	115.0	100.3	101.3	100.7	8,723	8,167
2	1,033,046	765,194	503,840	0.940	115.8	100.4	101.3	102.7	8,910	11,322
3	1,037,590	778,344	509,158	0.932	116.0	100.3	101.0	104.1	8,566	20,591
4	1,039,157	785,533	508,285	0.929	117.5	100.5	100.9	104.6	9,431	8,381
5	1,040,264	783,957	506,612	0.927	116.8	101.1	101.0	104.4	9,079	8,924
6	1,037,681			0.921	P 116.3	P 101.3	100.9	P 102.2	8,276	12,565
前月比%	-0.2	-0.2	-0.3	-0.006* イト	-0.5ポイント	0.2	0.1	-2.1	-8.8	40.8
前年同月比%	4.2	4.1	2.6	-0.048* イト	-	2.8	0.7	-1.2	0.3	-14.3
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・ スーパー 販売額 (億円)	企業倒産		完全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経 平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) (1970年=100)
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2013 (H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014 (H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015 (H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	165,194	121.09	19,033.71	160.852
2016 (H28)	967,237	4,146	195,979	8,446	20,061	3.1	210,615	108.77	19,114.37	168.833
2017 (H29)	964,641	4,386	196,025	8,405	31,676	2.8	219,514	112.13	22,764.94	184.488
2017 (H29) 4	83,979	297	15,581	680	1,041	2.8	19,804	110.06	19,196.74	171.609
5	78,481	312	15,881	802	1,069	3.0	16,932	112.21	19,650.57	172.631
6	87,456	396	15,694	706	15,883	2.8	9,252	110.91	20,033.43	172.514
7	83,234	357	17,179	714	1,099	2.8	23,471	112.44	19,925.18	174.141
8	80,562	291	15,655	639	924	2.8	24,007	109.91	19,646.24	176.718
9	83,128	418	14,968	679	1,158	2.8	22,583	110.68	20,356.28	179.875
10	83,057	311	15,888	733	959	2.8	21,885	112.96	22,011.61	180.695
11	84,703	333	16,713	677	1,457	2.7	13,407	112.92	22,724.96	181.862
12	76,751	330	20,921	696	3,976	2.7	7,965	112.97	22,764.94	184.488
2018 (H30) 1	66,358	340	16,826	635	1,046	2.4	5,924	110.77	23,098.29	185.463
2	69,071	402	14,565	617	900	2.5	21,082	107.82	22,068.24	186.434
3	69,616	563	16,351	789	1,327	2.5	31,816	106.00	21,454.30	184.314
4	84,226	305	15,564	650	955	2.5	P 18,451	107.43	22,467.87	186.501
5	79,539	308	15,664	767	1,044	2.2	P 19,383	109.69	22,201.82	186.685
6	81,275	375	P 16,030	690	2,195	2.4	P 11,756	110.03	22,304.51	185.395
前月比%	2.2	22.0	2.8	-10.0	110.3	0.2* イト	-	0.3	0.5	-0.7
前年同月比%	-7.1	-5.3	1.5	-2.3	-86.2	-0.4* イト	27.1	-0.8	11.3	7.5
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ		総務省	財務省	日本銀行	日本経済新聞社	

※百貨店・スーパー販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		銀行券 受払高 (支払-受入) (億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産 (負債額1,000万円以上)	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2013 (H25)	1,336,206	-5,508	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199
2014 (H26)	1,321,895	-6,448	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,308,265	-6,278	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894
2016 (H28)	1,293,681	-5,906	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227
2017 (H29)	1,278,581	-5,722	3,072	51,283	30,828	110.3	177,167	71,311	44	8,926
2017 (H29) 4	1,282,545	394	337	50,692	29,346	114.3	33,370	19,622	5	1,209
5	1,282,136	77	92	50,470	29,698	109.9	16,443	3,824	6	239
6	1,281,461	-136	349	51,021	29,790	112.4	18,847	7,687	2	55
7	1,280,651	-150	221	50,510	29,952	109.4	19,439	5,894	2	3,260
8	1,279,829	-90	236	50,638	29,979	112.8	16,318	4,680	3	392
9	1,278,997	149	163	51,096	30,410	112.6	20,651	12,264	2	35
10	1,278,581	158	448	50,934	30,361	111.4	16,173	4,830	0	0
11	1,277,949	-70	198	50,869	30,344	110.2	7,877	3,571	3	602
12	1,277,086	-135	713	51,459	30,486	107.8	5,301	1,783	8	472
2018 (H30) 1	1,276,120	-118	-120	50,573	30,290	105.9	5,471	399	2	195
2	1,274,940	-427	199	50,693	30,319	109.7	4,231	2,445	5	145
3	1,273,573	-5,677	236	51,283	30,828	108.5	7,041	4,305	8	1,176
4	1,266,893	636	365	51,515	30,338	116.1	22,681	13,280	4	905
5	1,266,710	-44	122	51,063	30,130	P 111.2	19,264	3,233	3	148
6	1,265,855	-162	327				16,142	6,696	4	201
7	1,264,956								4	305
前月比 %	-0.1	-	-	-0.9	-0.7	-4.2	-16.2	107.1	0.0	51.7
前年同月比%	-1.2	-	-	1.2	1.5	1.7	-14.3	-12.9	100.0	-90.6
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店			県統計分析課	東日本建設業保証		東京商工リサーチ	

※人口の年は10月1日、月は各1日現在の数値、社会動態の年次は前年10月から当年9月まで、月は月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※鉱工業生産指数の年次および前年同月比は原指数による

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

年次及び月	新車登録 台数(台)	乗用車 登録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額(円) (青森市)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与 総額(円)	総実労働 時間(時間)
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	251,066	154.6
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	651	99.5	265,004	252,236	152.5
2017 (H29)	33,776	46,625	6,509	3,703	2,234	652	100.5	269,221	262,558	155.5
2017 (H29) 4	2,952	3,958	636	413	156	71	100.4	296,396	227,689	157.5
5	2,267	3,390	559	363	163	59	100.6	234,487	224,120	149.4
6	3,031	4,251	594	387	178	65	100.5	269,218	359,373	159.9
7	3,468	4,406	729	403	283	72	100.3	241,612	275,063	159.4
8	2,184	2,918	492	321	134	53	100.3	244,457	245,172	152.0
9	3,079	4,356	694	389	269	68	100.3	231,760	230,367	157.6
10	2,543	3,573	668	326	293	62	100.5	245,979	226,977	158.7
11	2,607	3,524	570	309	145	55	101.0	262,530	235,870	158.6
12	2,130	2,805	543	280	196	52	101.3	322,705	443,773	159.0
2018 (H30) 1	2,062	3,260	280	153	100	27	101.7	251,867	227,568	144.9
2	2,602	3,787	257	144	82	25	102.0	234,628	219,193	150.8
3	4,329	6,098	432	237	106	44	101.7	260,689	226,566	152.9
4	2,782	3,855	617	450	107	71	101.4	311,470	219,702	155.3
5	2,253	3,228	576	362	149	59	101.5	242,376	224,782	151.5
6	2,906	3,941	662	408	180	69	101.4			
前月比 %	29.0	22.1	14.9	12.7	20.8	17.6	-0.1	-22.2	2.3	-2.5
前年同月比%	-4.1	-7.3	11.4	5.4	1.1	6.9	0.9	3.4	0.2	1.4
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア 販売額 (百万円)	家電大型 専門店 販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホーム センター 販売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/kg)	産地価格 (円/kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	294,359	391	190	99,312	23,436
2017 (H29)	169,344	99,007	26,738	51,086	51,254	-	-	-	99,972	19,990
2017 (H29) 4	13,445	7,996	1,936	4,238	5,066	34,152	258	190	601	278
5	13,761	8,438	1,904	4,215	5,162	25,368	286	-	880	224
6	13,345	8,259	1,917	4,316	4,308	17,792	325	-	1,598	554
7	14,387	9,146	2,879	4,589	4,756	12,665	373	-	7,857	2,423
8	15,245	9,139	2,162	4,514	4,567	3,334	391	-	6,266	2,490
9	12,837	8,336	1,928	4,191	3,789	21,473	259	178	14,135	2,999
10	13,879	8,520	2,014	4,332	4,152	24,986	274	217	26,039	4,051
11	13,563	7,856	2,066	4,159	4,463	22,730	295	217	29,427	3,373
12	18,109	8,585	2,815	4,673	4,966	26,132	323	203	9,351	1,611
2018 (H30) 1	14,106	7,868	2,651	4,484	3,401	32,739	303	209	728	346
2	12,450	7,079	1,781	4,052	2,845	31,089	310	236	2,095	1,136
3	14,309	8,098	2,629	4,187	3,774	31,541	326	242	807	290
4	13,238	8,122	1,872	4,561	4,934	28,206	344	305	413	174
5	13,467	8,370	1,842	4,468	4,802	20,398	404	-	860	276
6	P 13,461	P 8,411	P 1,972	P 4,601	P 4,168	12,095	446	-	1,072	538
前月比 %	-	0.5	7.1	3.0	-13.2	-40.7	10.4	-	24.7	94.6
前年同月比 %	0.0	1.8	2.9	6.6	-3.2	-32.0	37.2	-	-32.9	-2.9
資料出所	経済産業省					県りんご果樹課			八戸市水産事務所	

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー 調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2013 (H25)	0.72	1.06	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.13	1.57	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2017 (H29)	1.27	1.75	-	9,049	5,701	22,869	123,942	159,810	-	-
2017 (H29) 4	1.20	1.63	5,523	647	381	2,179	8,674	11,439	51.0	0.8
5	1.22	1.71	6,608	818	208	1,287	11,908	12,484	-	
6	1.24	1.74	6,260	732	1,009	1,986	10,133	9,331	-	-1.6
7	1.24	1.67	6,218	670	336	0	10,752	17,138	50.8	
8	1.27	1.73	6,992	866	475	1,300	13,371	12,754	-	-4.7
9	1.25	1.75	5,693	613	368	581	5,374	12,680	-	
10	1.26	1.68	5,441	595	239	1,627	11,173	14,616	46.5	-11.2
11	1.28	1.83	5,368	630	467	3,688	10,801	15,501	-	
12	1.31	1.95	5,488	613	718	3,043	7,498	14,130	-	-6.2
2018 (H30) 1	1.32	1.74	8,752	1,346	410	3,046	9,399	12,930	51.3	
2	1.32	1.81	6,381	808	512	2,858	10,487	12,532	-	-11.2
3	1.33	1.81	5,690	711	929	3,120	12,511	10,510	-	
4	1.30	1.74	5,569	669	417	2,310	7,372	16,235	48.2	-6.2
5	1.27	1.71	6,406	824	404	1,725	7,843	56,840	-	
6	1.27	1.79	5,928	678	759	3,767	12,709	13,247	-	
前月比 %	0.00ポイント	0.08ポイント	-7.5	-17.8	87.9	118.4	62.0	-76.7	-3.1ポイント	5.0ポイント
前年同月比 %	0.03ポイント	0.05ポイント	-5.3	-7.4	-24.8	89.6	25.4	41.5	-	-
資料出所	青森労働局				函館税関、青森支署・八戸支署				県統計分析課	青森銀行

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設 入込客数 (人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南
2013 (H25)	10,408,710	1,504,534	848,951	14,969	378,911	483,842	505,059	-	-	-
2014 (H26)	9,881,300	1,498,169	903,389	13,559	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,298	373,938	518,399	462,499	-	-	-
2016 (H28)	9,885,612	1,512,154	1,061,995	14,904	378,634	535,657	459,793	-	-	-
2017 (H29)	9,981,272	2,362,633	1,137,982	15,396	377,619	553,031	486,259	-	-	-
2017 (H29)	4 902,809	177,659	84,282	1,158	29,065	47,835	38,215	} 4.6	} 4.4	} -5.8
	5 1,117,594	212,133	107,049	1,181	33,070	51,590	41,345			
	6 864,790	207,141	106,806	1,262	31,857	48,616	42,623			
2017 (H29)	7 935,501	217,957	102,081	1,353	32,639	48,018	44,068	} 0.0	} -8.5	} 2.4
	8 1,542,669	273,961	119,154	1,705	44,710	63,656	51,372			
	9 940,738	235,366	104,595	1,213	35,661	52,723	45,181			
2017 (H29)	10 934,502	250,268	108,336	1,217	40,730	55,016	45,441	} -4.7	} -15.2	} 3.7
	11 660,560	184,297	99,258	1,171	27,567	41,749	39,440			
	12 575,450	160,507	81,960	1,220	24,883	37,141	41,165			
2018 (H30)	1 490,920	152,548	79,516	1,553	27,784	34,272	32,662	} -7.1	} -19.7	} -8.6
	2 449,556	155,914	77,524	1,221	25,949	34,030	33,914			
	3 527,107	159,757	89,866	1,537	25,747	36,180	35,420			
2018 (H30)	4 928,452	181,362	94,237	1,244	29,616	48,459	37,000	} -4.7	} -22.6	} 5.0
	5 1,027,675	203,117	99,214	1,317	31,854	44,991	40,895			
	6 908,647	209,003	99,953	1,179	32,881	45,722	42,694			
前月(期)比%	-11.6	2.9	0.7	-10.5	3.2	1.6	4.4	2.4※	2.9※	13.6※
前年同月(期)比%	5.1	0.9	-6.4	-6.6	3.2	-6.0	0.2	-	-	-
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行		

※観光施設入込客数は県内34施設合計、宿泊者数は県内79施設合計(2016年以前は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設)

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2016 (H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463
2017 (H29)	284,257	175,777	229,287	8,324	4,119	7,049	1,718	1,075	1,519
2017 (H29)	4 281,920	174,190	228,168	691	341	692	184	88	138
	5 282,743	174,701	228,100	562	286	470	173	78	112
	6 282,704	174,630	228,021	737	409	618	153	103	147
2017 (H29)	7 282,519	174,507	227,987	936	366	849	198	126	150
	8 282,324	174,366	227,965	494	267	473	122	89	108
	9 282,207	174,310	227,796	723	399	635	229	83	146
2017 (H29)	10 282,032	174,287	227,778	627	263	520	178	135	97
	11 282,023	174,228	227,704	656	300	532	111	116	164
	12 281,822	174,171	227,639	548	276	410	132	100	137
2018 (H30)	1 281,694	174,106	227,459	468	220	449	61	56	79
	2 281,405	174,001	227,321	566	324	497	33	36	78
	3 281,130	173,821	227,090	1,168	575	760	157	57	83
2018 (H30)	4 279,278	172,500	225,836	685	294	636	145	98	108
	5 280,088	173,016	225,821	534	258	474	146	90	84
	6 279,902	172,910	225,816	731	332	573	159	96	181
7 279,646	172,807	225,724							
前月比%	-0.1	-0.1	-0.0	36.9	28.7	20.9	8.9	6.7	115.5
前年同月比%	-1.0	-1.0	-1.0	-0.8	-18.8	-7.3	3.9	-6.8	23.1
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		